令和4年度 豊川市地域情報ライブラリー運営委員会議事録

豊川市教育委員会中央図書館

令和4年度の豊川市地域情報ライブラリー運営委員会については、コロナ禍での状況を鑑みて書面による「意見用紙」の提出にかえて開催とみなしました。
以下、提出された意見を掲載します。

1. 依頼日

令和5年2月7日

2. 該当者

委員	鈴木	康宏
委員	小林	純子
委員	中村	立志
委員	林	弘之
委員	細井	光
委員	権田	玲子

3. 事務局

中央図書館長	尾崎	浩司
主幹	中西	明
課長補佐	森田	靖久 他

4. 議事

- (1) 令和3年度事業報告について
・・・(資料1) (資料2)
- (2) 令和4年度事業経過について
・・・(資料3) (資料4)

■ご意見

(1) 令和3年度事業報告について

- ・了承致します。
- ・機材等の貸出は、今後必要ならば依頼したいと思います。その時はよろしくお願ひします。
- ・機材及び教材の貸出実績の低調が続いている。内容及び周知方法について検討する必要がある。
- ・新型コロナウイルスの影響が残る中でも、各種の映画が上映され、市民の楽しみになったと思います。
- ・デジタル化が進み、学校等で機材を所有していることも多いかと思いますが、貸出をしていただける所があるのは、有難いことだと思います。
- ・コロナ禍ということで、ライブラリーの利用も少なかったと思います。令和5年度からは、たくさんの利用が期待されることと思います。

(2) 令和4年度事業経過について

- ・了承致します。
- ・園児にはなかなか難しい内容なので活用できないと思いますが、市民にとって名画劇場などすばらしい作品が上映されているのを知りました。情報提供などできることがあればと思います。
- ・今年度は新規事業が掲載されていない。何か一つでもあると良いと思う。
- ・コロナにより地域の伝統文化（特に祭礼）の継承が難しくなっている。映像資料による継承の取り組みは、今後ますます重要となってくると思われる。過去も含めて祭礼の映像を収集、保管、公開することを希望する。
- ・豊川市や東三河の文化・行事・自然環境、遺跡等に関する映像資料の収集やビデオ制作を進めるとのことは、今後の歴史的価値にもなると思います。郷土について身近なことから知ること、関心や理解が深まり考えていくことができるのではないかと思います。
- ・年度始めに計画を示されるとよいかと思います。

(3) その他

- ・地域情報ライブラリーのあり方や活動内容について、真剣に議論する時期に来ていると思う。
- ・ライブラリーについて、知らない方も多くいると思われます。より活用されるように広めていけると良いと思います。
- ・令和5年度は、豊川市制80周年事業があり、さまざまな記念行事等は、記録にしておきたいです。
- ・映像資料の収集について、市民の投稿を呼びかける。投稿作品をロビーのモニターで放映する。期間は3日～1週間位か。民俗芸能については最近の撮影した作品だけでなく、20年前、30年前のものでもよい。アーカイブスになる作品は編集したものを条件とする。作品は放映後に返却する。ライブラリーで所蔵する場合は、その旨を伝えて交渉する。